

SPIE Photonics West 2012 での海外論文発表



目で見る
海外論文発表

本 多 典 広*

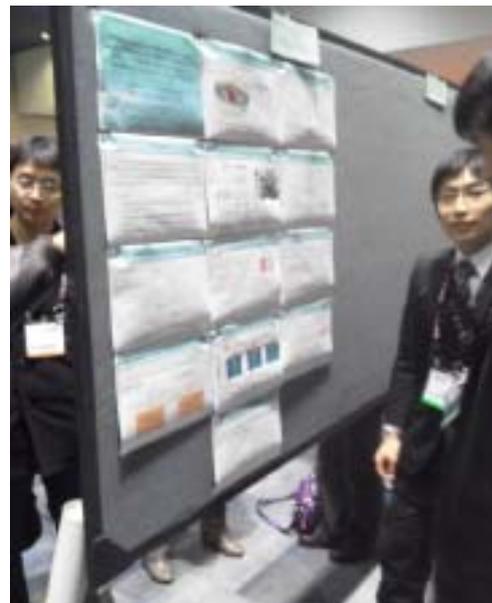
Presentation at SPIE Photonics West 2012

Key Words : SPIE, Photonics West, 2012

< 参加会議 > SPIE Photonics West 2012
< 開催場所 > San Francisco, California, USA
< 渡航期間 > 1月20日 ~ 1月27日
< 発表タイトル > Optical properties measurement of the laser-ablated tissues for the combined laser ablation with photodynamic therapy

2012年1月21日から1月26日まで、アメリカ西海岸のサンフランシスコでSPIE Photonics West 2012 が開催され、私は口述発表を行ってきました。本学会は世界最大級の規模を誇る光技術に関する国際会議で、4つの会議で構成されており、その1つにBiOSと呼ばれる医療・バイオへの応用技術に関する会議があります。BiOSで私は、光線力学療法と、レーザーを用いた外科的切除法とを組み合わせたがんの併用療法において、外科的切除面の熱変性層が光線力学療法の治療効果にどのような影響を与えるかについて、がん組織の光学特性値を基に考察した内容を発表致しました。質疑応答では、レーザー切除の際の照射条件の設定によって、光線力学療法の治療効果を向上できるのではないかと、また、レーザー照射によりがん組織表面の凹凸が少なくなり、がん組織へ光が侵達しやすくなると報告されているので試してみたらどうか等、海外の研究者から

本研究において本質的に重要なご提案を頂く事ができました。国際会議にて海外の研究者とディスカッションできた事は、本当に貴重な機会でした。これからも、海外の研究者との交流が増え、日本の光医療技術が世界の光医療技術として普及し、世界に貢献する事を願ってやみません。



サマリーの掲示



意見交換



*Norihiro HONDA

1985年4月生
大阪大学大学院 工学研究科 博士前期課程修了(2010年)
指導教員: 粟津 邦男 教授
所属研究所先: 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 量子エネルギー工学講座 量子ビーム応用工学領域 粟津研究室 修士 生体組織の光学特性
TEL: 06-6879-4735
FAX: 06-6879-7363
E-mail: honda-n@mb.see.eng.osaka-u.ac.jp